



「思いやり」のバトンを、学校から地域へ。

～ 誰もが安心して輝ける、最高の夏休みにするために ～

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の生徒指導にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
1 学期、子どもたちは日々の授業や部活動、行事を通して、仲間と支え合いながら大きく成長してくれました。
特に、相手の立場に立って考える「思いやり」の行動が、校内のあちこちで見られたことを嬉しく思っています。
いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。学校という枠を離れ、地域や家庭で過ごす時間が長くなりますが、どこにいても「春木中の生徒としての誇り」と「思いやりの心」を忘れず、安全で有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。

夏休みを安全に過ごすための「春木中 3 つの約束」

自由な時間が増える夏休みだからこそ、自分を律する心（自己管理）が大切です。以下の 3 つのポイントについて、ご家庭でもぜひ定期的にお声がけをお願いいたします。

1. 「時間」を守る ～規則正しい生活と夜間外出の禁止～

夏休みの開放感から、生活リズムが崩れがちになります。

夜間外出・計画のない外泊は禁止です。（大阪府青少年健全育成条例により、18 歳未満の 20 時～翌朝 5 時までのうろつき等は禁止されています）

夜店などに参加する場合は、必ず保護者同伴、または保護者の許可を得て、門限を厳守しましょう。

「これくらい大丈夫」という油断が、思わぬトラブルや犯罪被害に巻き込まれる原因になります。

2. 「つながり」を大切にする ～SNS の正しい利用と思いやり～

スマートフォンやタブレットは便利な道具ですが、一歩間違えると誰かを深く傷つける凶器になります。

言葉の刃（やいば）を向けない：文字だけのコミュニケーションは誤解を生みやすいです。自分が言われて嫌な言葉、相手が傷つく内容は絶対に書き込まない・送らない。ネットの向こうには「心を持った人間」がいます。

個人情報の保護：自分や友だちの顔写真、名前、場所が特定できるような動画（TikTok や Instagram など）の投稿は、トラブルや犯罪につながるため厳禁です。

夜間の利用制限：「夜 22 時以降はスマホをリビングに置く」など、各ご家庭でルールを再確認してください。

3. 「命」を守る ～交通ルールの遵守と危険な遊びの禁止～

自転車の行動範囲が広がる時期です。加害者にも被害者にもならない選択を。

自転車ルールの徹底：並進（横に並んで走る）の禁止、スマホを見ながらの「ながら運転」の禁止。交差点での一時停止と左右確認を徹底してください。ヘルメットの着用も命を守るために強く推奨します。

危険な場所へ行かない：河川や港湾、立ち入り禁止区域などでの水遊びや花火は、重大な事故につながるため絶対にやめましょう。花火をする場合は、許可された場所で、必ず保護者と一緒にルールを守って行います。

【保護者の皆様へ】地域のなかで育む「ポジティブな見守り」

子どもたちは地域の大人の背中を見て育ちます。夏休み中、学校の目はどうしても届きにくくなりますが、地域の皆様、保護者の皆様の「見守りの目」が、子どもたちの安全を守る最大の防壁です。

もし、地域で春木中の生徒が元気に挨拶をしている姿を見かけたら、ぜひ「元気がいいね!」「頑張ってるね!」とポジティブな声をかけてあげてください。認められる経験が、子どもたちの自己肯定感を高め、「次も良い行動をしよう」という自立心につながります。

万が一、危険な行動やマナーに反する姿を見かけられた際にも、地域の温かい目をもって、その場で優しく、時に毅然と注意をしていただけますと幸いです。

【お知らせとお願い】

夏休み中、お子様の様子で気になることや、重大なトラブル（SNS でのいじめ、不審者情報、事故など）がございましたら、遠慮なく学校（生徒指導部または学年担任）までご連絡ください。

春木中学校 職員室：072 423 0006

【生徒指導からのメッセージ】「誰もが輝く夏に」

自由には「責任」が伴います。自分の行動に責任を持ち、周りの人への「思いやり」を忘れなければ、トラブルに巻き込まれることはありません。

8 月の始業式の日、一段とたくましく、そして変わらない輝く笑顔の皆さんに会えることを、先生たち全員で楽しみにしています。最高の夏休みにしてください！